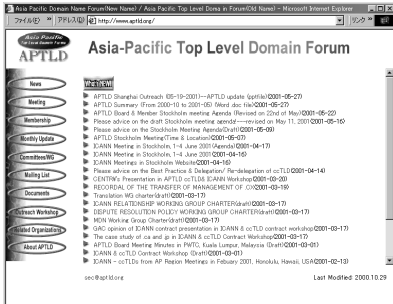


**アジア太平洋地区における国別トップレベルドメイン (ccTLD) 管理機関間の連携を行うため、1998年7月、APNGを母体として組織**



www.apntld.org

**問い合わせ先**

**APTLD事務局 (台湾)**

sec@apntld.org  
+886-2-2341-1313 ext 702  
+886-2-2396-8832

APTLD (Asia-Pacific Top Level Domain Forum) は、アジア太平洋地区における国別トップレベルドメイン (ccTLD) 管理機関間の連携を行うため、1998年7月、APNGを母体として組織された。

2001年4月現在、cn、.jp、.kr、.my、.nu、.nz、.th、.tj、.tw、.vnの各ccTLD管理機関が正会員となっており、CNNIC (中華人民共和国ネットワークインフォメーションセンター) のHualin Qian氏がチエアを務めている。

事務局は台湾のTWNIC (台湾ネットワークインフォメーションセンター) に置かれている。

日本からの参加機関はJPNIC (日本ネットワークインフォメーションセンター) である。

ドメイン名の登録ポリシーや紛争解決方式、多言語ドメイン名の取り扱いなど、トップレベルドメイン管理に関わる諸問題について参加者間で情報交換を行うほか、ICANN (The Internet Corporation for Assigned Names and Numbers) に関する意見書のとりまとめ、アジア各国を訪問しての啓蒙活動などを行っている。

メーリングリストによる議論のほか、年4回程度のミーティングを、ICANNやAPRICOTなどのミーティングに併設して実施している。

(田代秀一 産業技術総合研究所)

**ICANNの下でIPアドレスやAS番号などインターネットの番号資源割り当てを行うRIRの一つ。南北アメリカ、サハラ以南のアフリカを受け持つ**

ARINは、ICANNの下でIPアドレスやAS番号などのインターネットの番号資源の割り当てを行う3つの地域インターネットレジストリー (RIR: Regional Internet Registry) の1つで、南北アメリカ、サハラ以南のアフリカを受け持っている。

ARINの母体となっているのは、元々

www.arin.net

**問い合わせ先**

**ARIN**

hostmaster@arin.net  
+1-703-227-0660  
+1-703-227-0676

IPアドレス、ドメイン名の登録割り当てすべてを管理していたInterNICである。その後、RIPE NCC、APNICとInterNICの3つのRIRでIPアドレス割り当てを管理していた時代を経て、1997年にInterNICからIPアドレスやAS番号などの管理業務だけを抜き出し、ARINとして活動し始めた。

組織体制は、会員総会の下に6名による理事会 (Board of Trustee) と、15名からなる諮問委員会 (Advisory Council) を構成する。理事会はARINの経営に責任を持ち、諮問委員会は会員からのポリシー、手続きなどに関する提案をまとめて理事会に提出し決定を仰ぐ。

ARINでも他のRIRと同様にパブリックなメーリングリストを用いてワーキンググループ (WG) を組織し、ポリシーの検討をはじめさまざまなトピックの議論を行っている。

特に興味深いものとして、CLEW (Community Learning and Education WG) がある。これは、IPアドレスの割り当てに関わるエンドユーザーや新規事業者に対して、ARINのポリシー、手続きなどの理解を深めてもらうための方策を検討するものである。

半期に1度、4日間ほどの会期でミーティングを持ち、総会とこれらWGミーティングを中心としたパブリックポリシーミーティングを実施している。

(前村昌紀 グローバルワン/JPNIC IPアドレス検討部会主査)



## [インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ [iwp-info@impress.co.jp](mailto:iwp-info@impress.co.jp)